

■ 図面記入上の注意事項一覧（共通）

図面全般の共通事項	増築・減築・改築がある場合はリフォーム前後の平面図の提出は必須です。無い場合は「新築時以降及び今回リフォーム工事前後に、耐震性に影響のある増減改築が無い」旨の一筆を記入することで、リフォーム前図面の提出を省略することができます。
	申請図面のベースとして、既存図の写し（コピー、写真画像等）をご使用いただくことも可能ですが、判読可能な画質とし、図面の表現は必ず実態（リフォーム前後）を反映したものとしてください。
	図面には物件名及びリフォーム前後の別を記載してください。また、平面図には室名を必ず記載してください。
	特定工事、その他工事、補助対象外工事（基準適合させる工事のみ）の別を明記してください。特定性能向上工事しかない場合はこの限りではありません。 ただし、補助率の場合、特定性能向上工事とその他性能向上工事の別が様式5などで明らかに分かる場合は、様式5記載の工事番号のみでも可とします。（例：特定工事-1 ⇒ 1） ※三世同居対応改修工事、子育て世帯向け改修工事、防災性・レジリエンス性向上工事がある場合は、別途明記が必要です。
	工事範囲はハッチ、囲み、文言等で必ず図示してください。その際、ベース図面が隠れて見づらくならないように図示してください。
	増築・減築・改築がある場合は、その範囲を図示してください。
	補助対象数量積算の際は重複計上に注意してください。
	面又は線で示す補助対象工事は、面積又は長さを図上に記入してください。
浴室について	浴室がユニットバスの場合は、ユニットバスであることが分かるように図示するか、文字でUBと明記してください。またユニットバス化工事の場合は、リフォーム前の仕様（在来浴室など）及びユニットバスのサイズも記入してください。（例：UB 1616 など）
床下・小屋裏点検口について	補助申請の有無にかかわらず、床下・小屋裏点検口は既存・新設の別を明記してください。 また、小屋裏を点検口以外から点検する場合は、点検方法の明記が必要です。（例：ダウンライトから点検可能 など）
屋根の葺替え工事について	屋根の軽量化工事(耐震性)で屋根を葺替える場合は、リフォーム前後の屋根仕様を図面に明記してください。（例：瓦 → スレート など） また、防災性向上で瓦の交換工事を行う場合は、ガイドライン工法で示す取付方法に適合することが分かる仕様書又は計算書を提出してください。
開口部改修工事について	開口部の寸法（建具の呼称）、工事内容（ガラス交換など）を必ず記載してください。【開口部の寸法は単価積上のみ】

記入例（補助率方式の場合）

※図面は原則としてA4、最大でもA3までとし、図中の文字は判読可能なサイズとしてください。

【住宅性能に係る評価基準】

【レジリエンス】…レジリエンス性の向上改修工事

f①【レジリエンス】高効率給湯器の設置
(ヒートポンプ給湯器、効率3.3) ※性能はカタログ参照

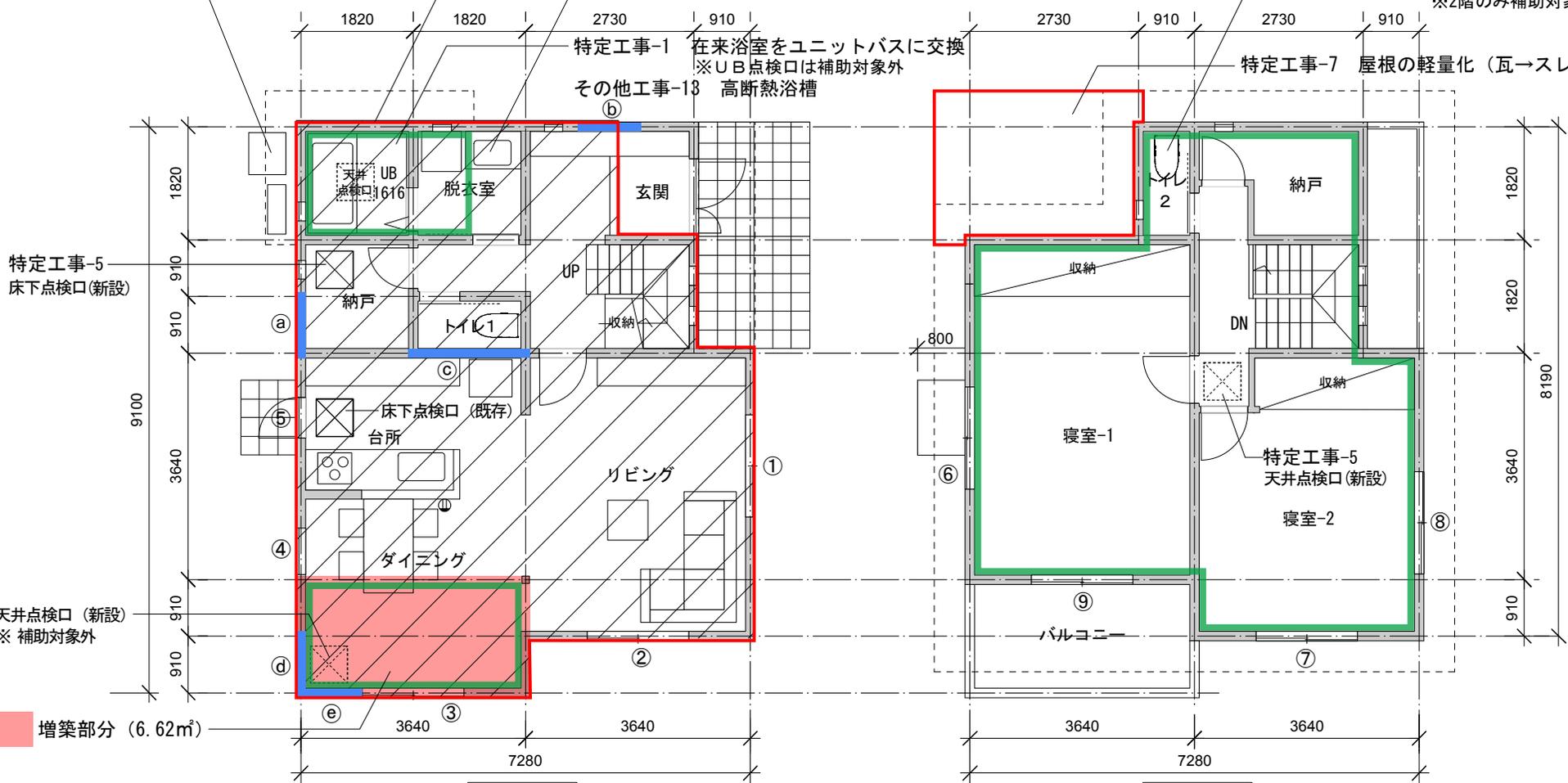
特定工事-3 防腐・防蟻処理（床下空間に露出している部分）51.34㎡
※増築部分は補助対象外

特定工事-12 天井断熱材交換 48.03㎡
(住宅用グラスウール 16K 180mm)

特定工事-10 排水管の交換（脱衣室、UB、トイレ1・2、キッチン）
給水・給湯管の交換（さや管ヘッダー方式に変更：脱衣室、UB、トイレ1・2、キッチン）
※具体的に工事内容・範囲を図示または記載

特定工事-7 屋根の軽量化（瓦→スレート 7.72㎡）
特定工事-15 節水型トイレの設置（1・2階共）
※2階のみ補助対象

特定工事-1 在来浴室をユニットバスに交換
※UB点検口は補助対象外
その他工事-13 高断熱浴槽



特定工事-5 床下点検口(新設)

天井点検口(新設)
※ 補助対象外

増築部分 (6.62㎡)

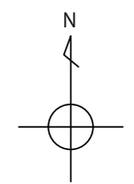
1階平面図

2階平面図

- 床面積
 - 1階床面積：59.62㎡
(階段面積：3.31㎡、17㎡面積：56.31㎡)
 - 2階床面積：48.02㎡
 - 延床面積：107.64㎡

- 耐震補強 特定工事-6
- ①~⑤ 耐力壁 … 5箇所
- ※①、②は増築が無かった場合でも必要な耐力壁補強

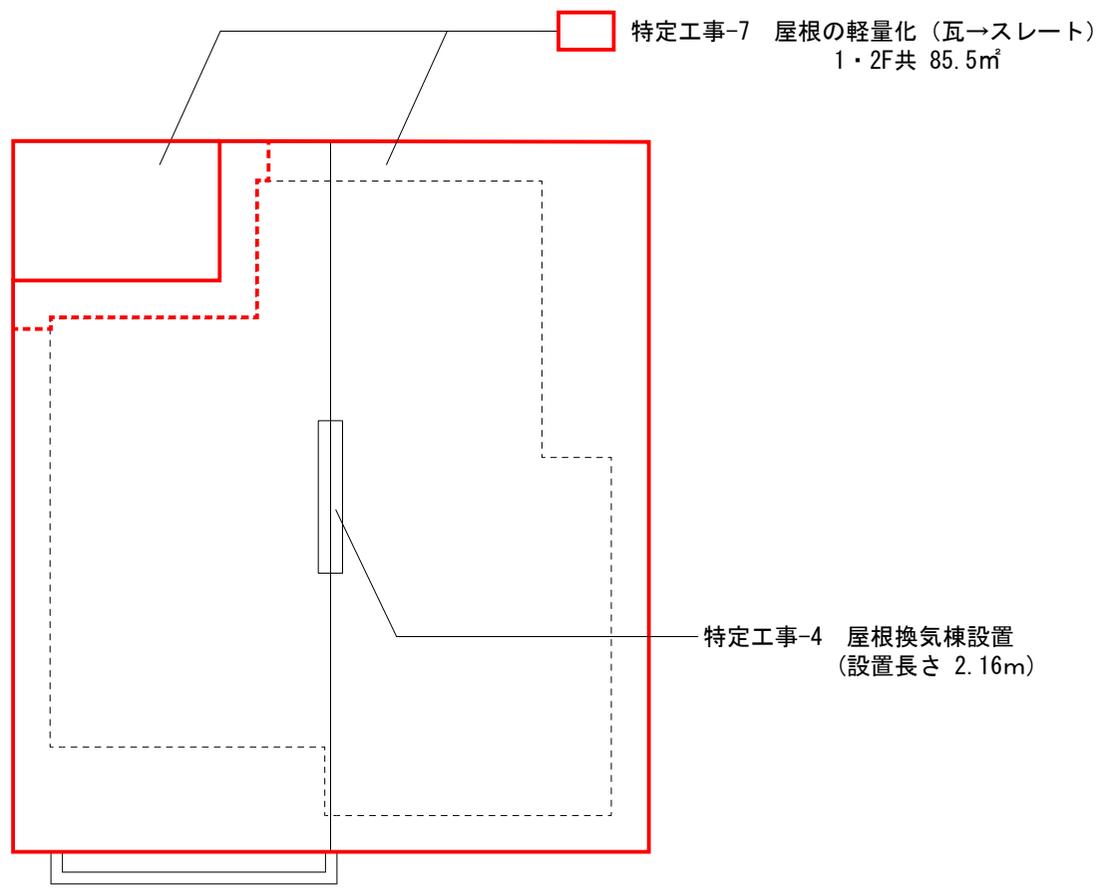
- 開口部
- 特定工事-8 ①、②、⑥、⑨ 内窓設置
- 特定工事-9 ③、④ サッシ交換（枠ごと）
- ⑦、⑧ サッシ交換（カバー工法）
- 工事無し ⑤ 付属部材により適合



記入例（補助率方式の場合）

【住宅性能に係る評価基準】

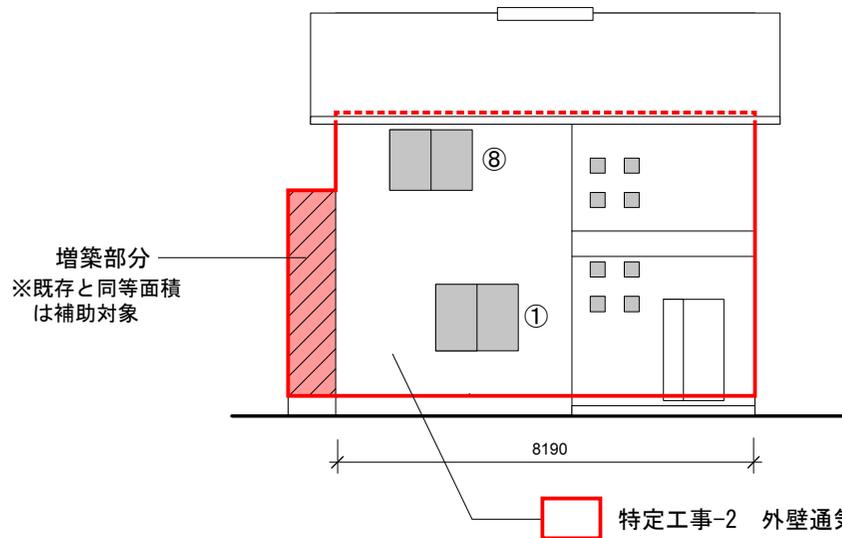
※図面は原則としてA4、最大でもA3までとし、図中の文字は判読可能なサイズとしてください。



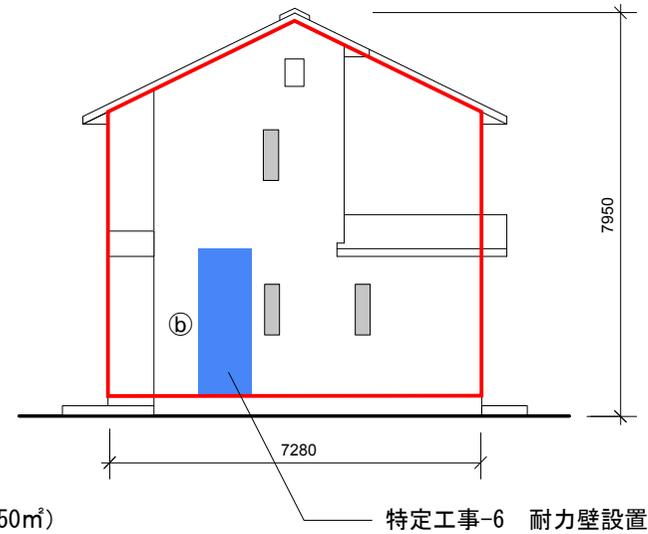
記入例（補助率方式の場合）

※図面は原則としてA4、最大でもA3までとし、図中の文字は判読可能なサイズとしてください。

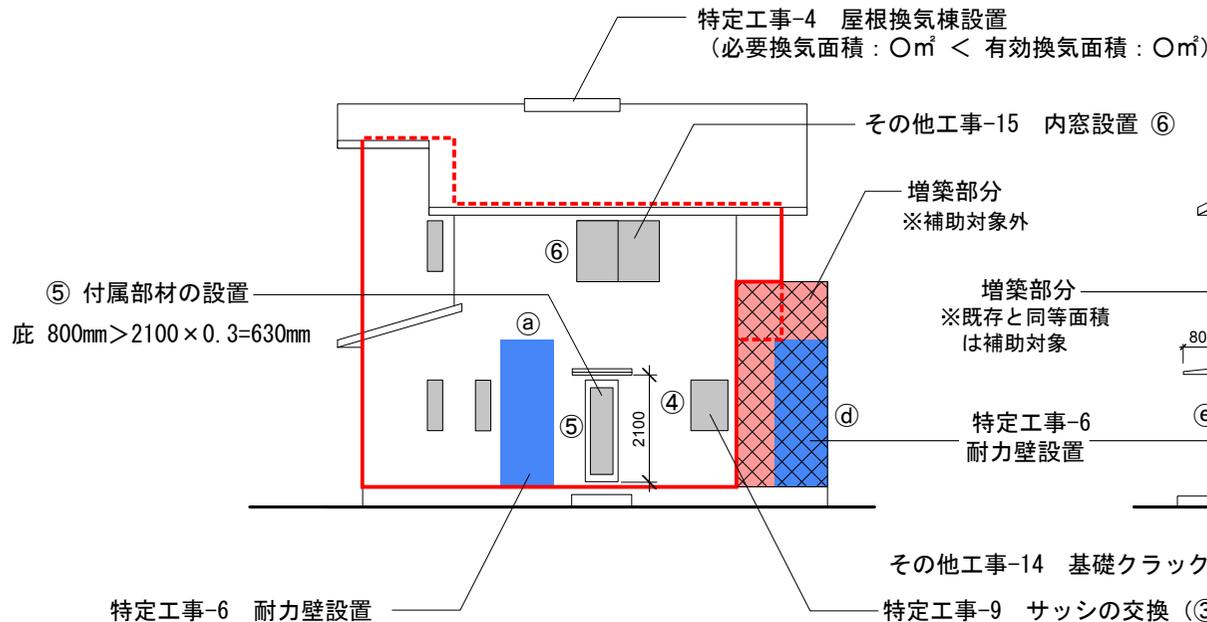
【住宅性能に係る評価基準】



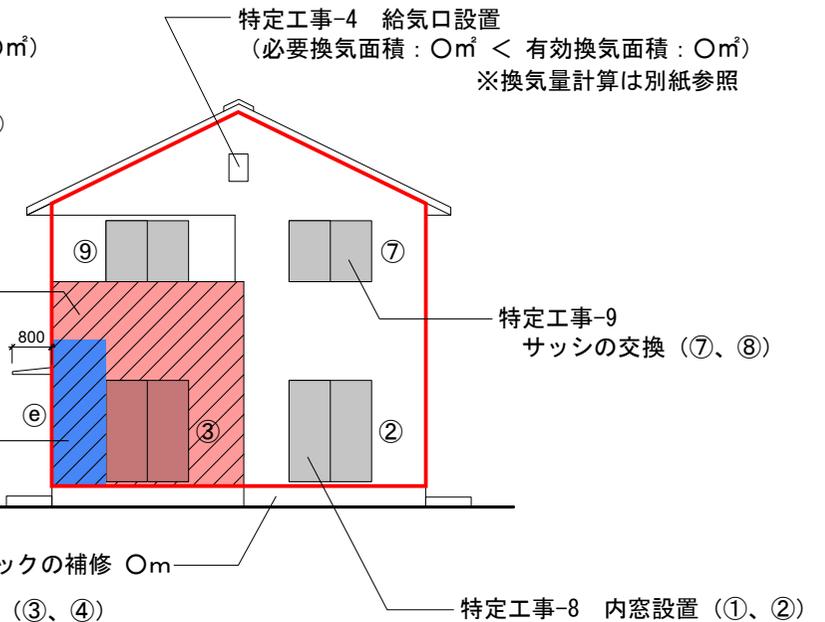
東立面図



北立面図



西立面図

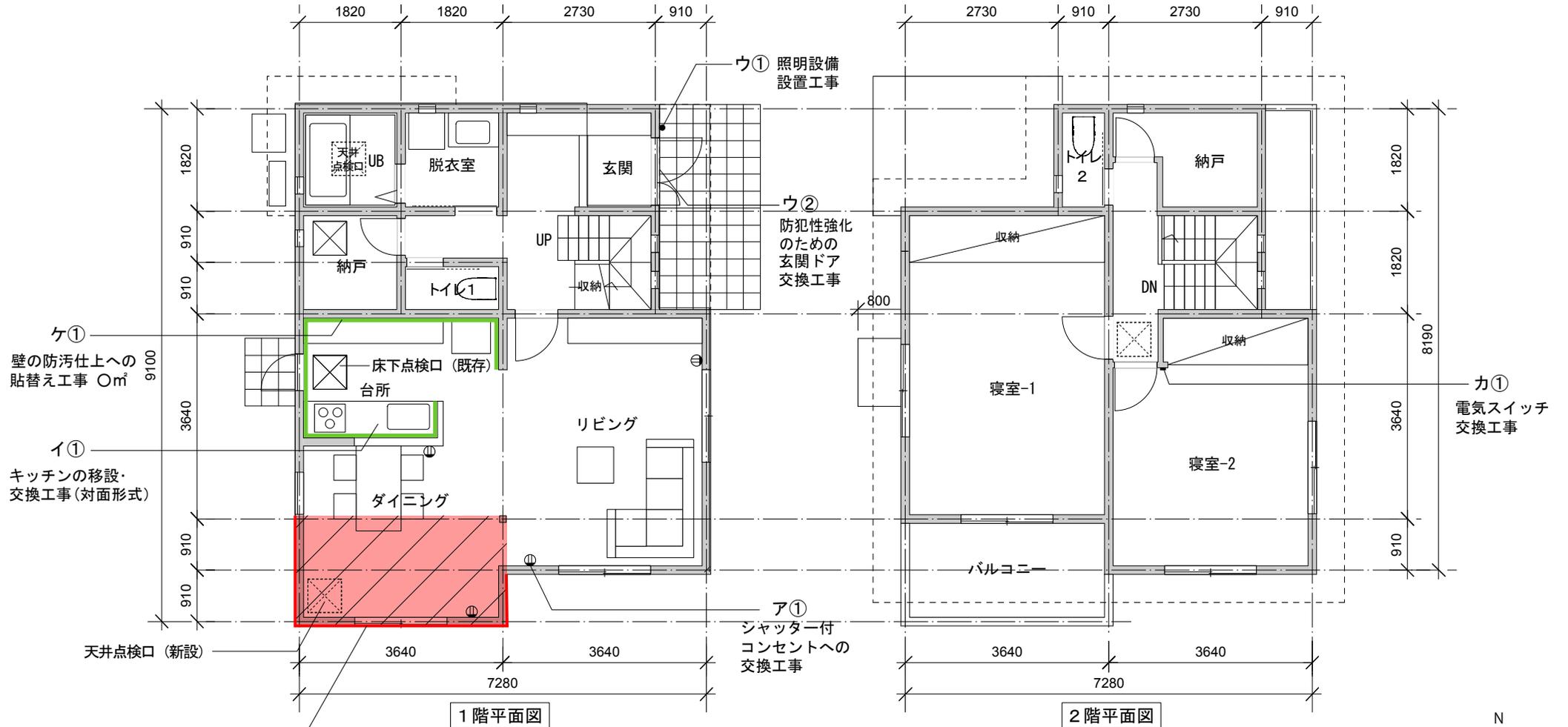


南立面図

記入例（補助率方式の場合）

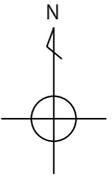
【子育て世帯向け改修工事】

※図面は原則としてA4、最大でもA3までとし、図中の文字は判読可能なサイズとしてください。



 防腐・防蟻処理（床下空間に露出している部分）6.62㎡

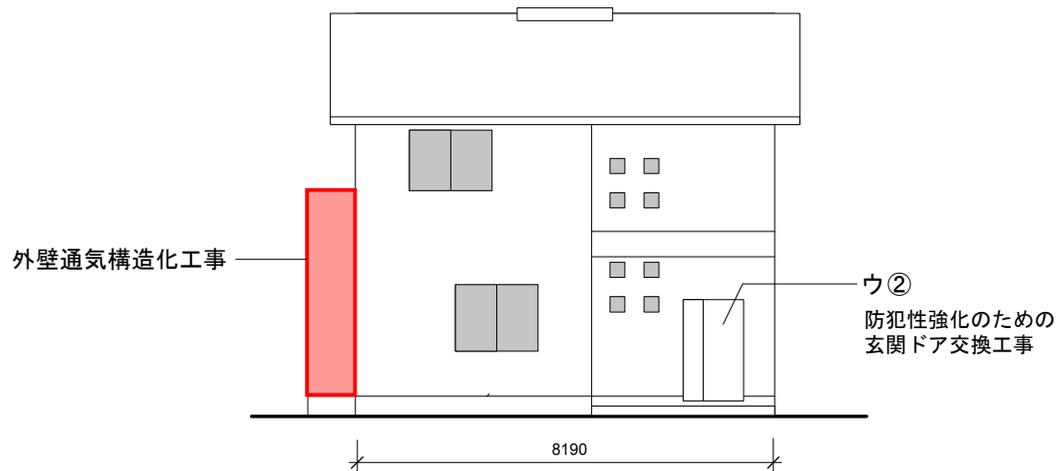
増築部分（6.62㎡）…【子育て】に附属する増築工事は補助対象



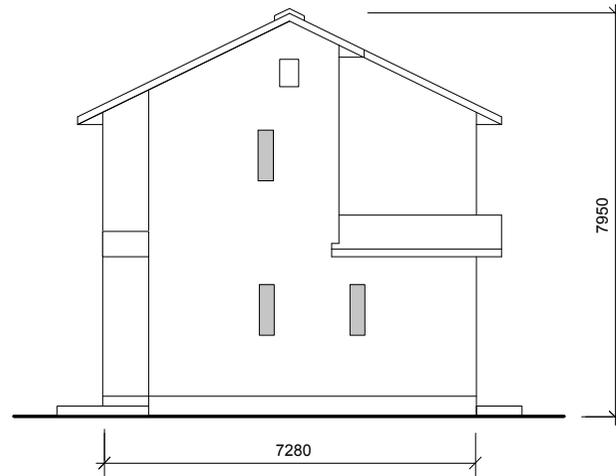
記入例（補助率方式の場合）

※図面は原則としてA4、最大でもA3までとし、図中の文字は判読可能なサイズとしてください。

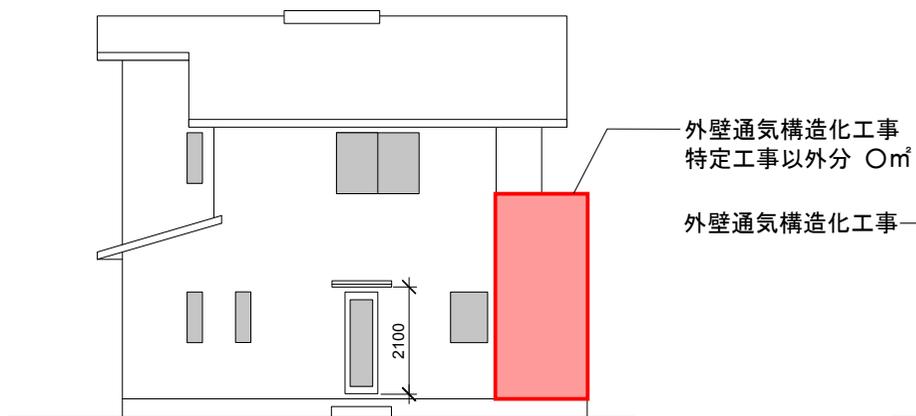
【子育て世帯向け改修工事】



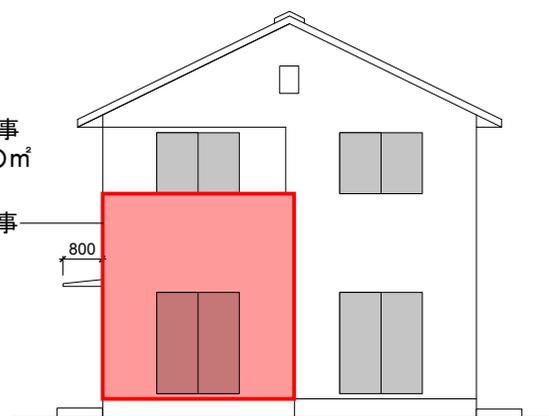
東立面図



北立面図



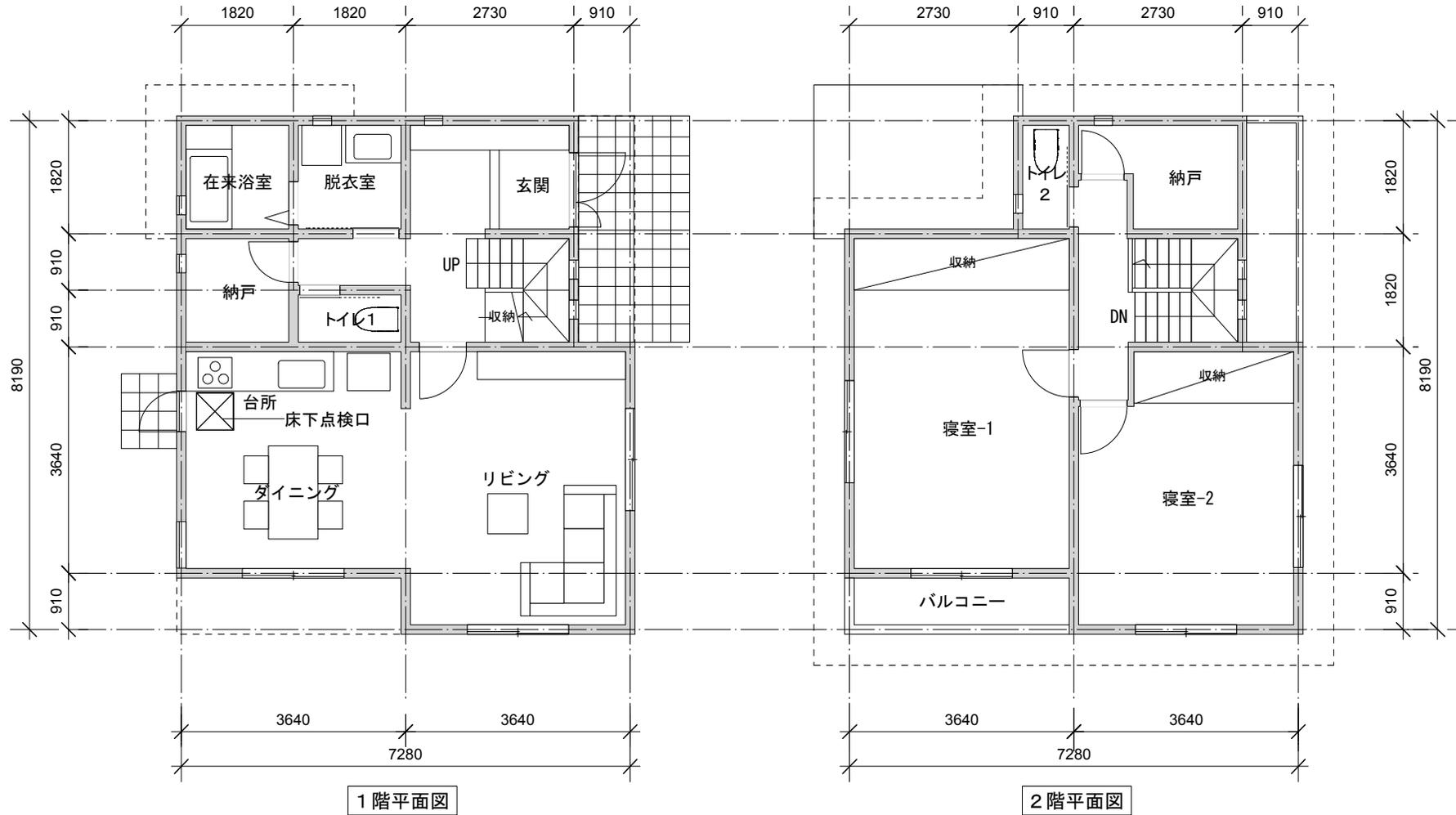
西立面図



南立面図

■ 増築部分 … 【子育て】に附属する増築工事は補助対象

※図面は原則としてA4、最大でもA3までとし、図中の文字は判読可能なサイズとしてください。

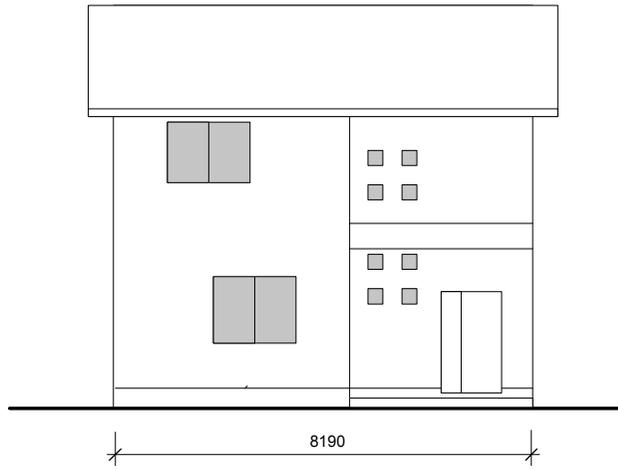


●床面積

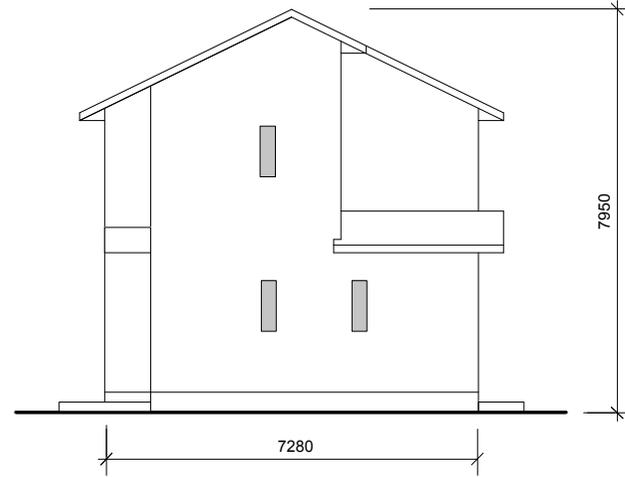
1階床面積：56.31㎡
2階床面積：48.02㎡
延床面積：104.33㎡

開口部：アルミサッシ + 単板ガラス
天井断熱材：住宅用グラスウール 10K 100mm
給湯器：在来型（非高効率型）

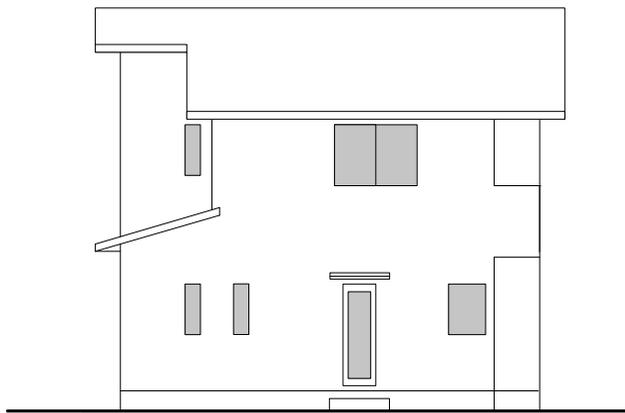
※図面は原則としてA4、最大でもA3までとし、図中の文字は判読可能なサイズとしてください。



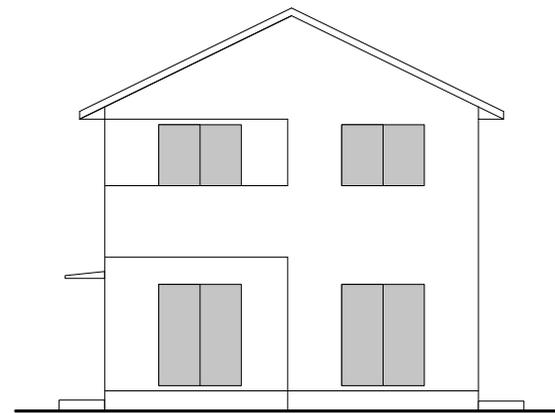
東立面図



北立面図



西立面図



南立面図